



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年11月4日

上場会社名 株式会社 テクノメディカ
 コード番号 6678 URL <http://www.TechnoMedica.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年11月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東
 (氏名) 實吉 政知
 (氏名) 津川 和人
 TEL 045-948-1961

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	3,701	21.3	404	33.2	412	32.2	281	43.0
2020年3月期第2四半期	4,704	12.9	605	7.9	607	8.0	493	3.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	33.21	
2020年3月期第2四半期	58.08	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	16,066	14,023	87.3
2020年3月期	16,569	14,149	85.4

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 14,023百万円 2020年3月期 14,149百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		49.00	49.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				49.00	49.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,200	6.2	1,000	20.5	1,000	21.2	700	30.0	82.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	8,760,000 株	2020年3月期	8,760,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	276,501 株	2020年3月期	280,701 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	8,480,640 株	2020年3月期2Q	8,500,260 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナ）の影響による経済活動の停滞と、これに伴う深刻な景気の悪化により、厳しい状況下で推移しました。

医療機器業界においても、新型コロナの影響による外来患者の減少や、新型コロナ対応を優先した院内体制の確保により、医療機関の収益の悪化が顕著となる中で、先行きの不透明な状態が続いております。

このような経営環境の中で当社は、ユーザーに対する消耗品の安定供給を維持するとともに、医療施設の検査部門の運営を支える採血管準備装置および関連システム、検体検査装置導入の提案を続けてまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は、検体検査装置に関しては前年同期比を上回る水準であった一方、国内市場における採血管準備装置および関連システムの更新需要が谷間を迎えていること等により3,701,344千円（前年同期比21.3%減少）となりました。なお、総売上高に対する海外売上高の占める割合は、前年同期比7ポイント増加し14.9%となりました。

利益面に関しては、売上高の減少に伴い売上総利益が1,769,037千円（前年同期比16.7%減少）となり、販売費及び一般管理費は、コロナ禍における諸経費の削減努力や、営業・研究開発活動の自粛等により1,364,367千円（前年同期比10.0%減少）となり、営業利益は404,669千円（前年同期比33.2%減少）、経常利益は412,451千円（前年同期比32.2%減少）、四半期純利益は281,635千円（前年同期比43.0%減少）となりました。

<品目別の販売状況>

・採血管準備装置・システム

当第2四半期累計期間における採血管準備装置・システムの売上高は982,155千円（前年同期比50.7%減少）となりました。国内市場の売上高は、昨年度までに大型の更新案件が一巡し、更新需要の谷間となる年度を迎える中で810,653千円（前年同期比55.7%減少）となった一方、海外市場においては、新型コロナの影響で遅延していた案件に進展があったことなどから、売上高は171,501千円（前年同期比5.1%増加）となりました。

・検体検査装置

当第2四半期累計期間における検体検査装置の売上高は392,693千円（前年同期比48.0%増加）となりました。国内市場においては、主にデスクトップタイプの血液ガス分析装置・電解質分析装置の販売が前年同期比にて伸長した結果231,242千円（前年同期比12.2%増加）となり、海外市場では、新型コロナの影響により、緊急検査等に用いられるハンディタイプの血液ガス分析装置の販売が伸長したこと等により161,451千円（前年同期比172.5%増加）となりました。

・消耗品等

当第2四半期累計期間における消耗品等の売上高は2,326,495千円（前年同期比4.9%減少）となりました。国内市場における売上高は、新型コロナの影響により外来患者が減少し、医療施設における日常的な検査に用いる当社製品の使用頻度が減少したこと等により、2,109,787千円（前年同期比8.2%減少）となった一方、海外市場での売上高は、血液ガス分析装置に用いる消耗品の受注が集中したこと等により、216,708千円（前年同期比46.7%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産の残高は16,066,002千円となり、前事業年度末比503,920千円減少しました。これは主に、商品及び製品が350,976千円増加、現金及び預金が331,048千円増加した一方、売掛金が1,037,594千円減少、電子記録債権が114,331千円減少、機械及び装置が21,371千円減少したことによるものであります。

当第2四半期会計期間末の負債の残高は2,042,244千円となり、前事業年度末比378,384千円減少しました。これは主に、前受金が105,126千円増加、未払法人税等が25,437千円増加、前受収益が24,940千円増加した一方、未払金が253,497千円減少、買掛金が183,999千円減少、未払消費税等が93,786千円減少したことによるものであります。

当第2四半期会計期間末の純資産の残高は14,023,757千円となり、前事業年度末比125,536千円減少しました。これは、配当金の支払いが415,485千円、四半期純利益が281,635千円であったこと等によるものであります。なお、自己資本比率は87.3%となり、前事業年度末比1.9ポイント増加しました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の期末残高は、7,584,529千円（前事業年度末比270,898千円増加）となりました。なお、当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

当第2四半期累計期間において、営業活動により得られた資金は758,514千円（前年同期比119,144千円減少）となりました。これは主に、売上債権の減少額が1,163,421千円であった一方、たな卸資産の増加額が338,637千円であったことによるものであります。

当第2四半期累計期間において、投資活動により支出した資金は72,643千円（前年同期比223,983千円減少）となりました。これは主に、定期預金の預入れによる支出60,150千円があったことと、有形固定資産の取得による支出10,034千円があったことによるものであります。

当第2四半期累計期間において、財務活動により支出した資金は414,973千円（前年同期比187,730千円減少）となりました。これは、配当金の支払額414,973千円があったことによるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月13日付の2020年3月期決算短信で発表した2021年3月期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,762,065	10,093,113
受取手形	50,261	38,764
電子記録債権	468,304	353,973
売掛金	2,803,941	1,766,347
商品及び製品	990,982	1,341,959
仕掛品	245,606	228,714
原材料及び貯蔵品	122,803	127,355
前払費用	39,714	46,464
未収消費税等	-	6,040
その他	30,754	28,460
貸倒引当金	△2,241	-
流動資産合計	14,512,192	14,031,194
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,174,673	1,184,296
減価償却累計額	△597,589	△616,813
建物（純額）	577,083	567,483
構築物	2,577	2,577
減価償却累計額	△2,334	△2,347
構築物（純額）	243	229
機械及び装置	350,019	350,019
減価償却累計額	△159,925	△181,297
機械及び装置（純額）	190,093	168,721
工具、器具及び備品	211,447	231,173
減価償却累計額	△160,748	△173,206
工具、器具及び備品（純額）	50,698	57,967
土地	787,326	787,326
有形固定資産合計	1,605,445	1,581,727
無形固定資産		
電話加入権	1,177	1,177
特許権	1,562	1,446
ソフトウェア	26,315	25,399
無形固定資産合計	29,056	28,023
投資その他の資産		
出資金	7,510	7,510
長期前払費用	23,769	19,021
繰延税金資産	304,657	310,912
その他	87,291	87,612
投資その他の資産合計	423,228	425,056
固定資産合計	2,057,730	2,034,808
資産合計	16,569,923	16,066,002

（単位：千円）

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,081,542	897,542
未払金	349,253	95,755
未払費用	76,209	75,004
未払法人税等	130,974	156,412
未払消費税等	93,786	-
前受金	162,504	267,631
預り金	11,752	10,607
前受収益	147,789	172,730
賞与引当金	157,369	160,890
役員賞与引当金	14,625	-
その他	1,252	1,764
流動負債合計	2,227,060	1,838,339
固定負債		
退職給付引当金	156,999	167,768
製品保証引当金	969	537
その他	35,598	35,598
固定負債合計	193,568	203,904
負債合計	2,420,629	2,042,244
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,069,800	1,069,800
資本剰余金	968,140	967,926
利益剰余金	12,692,636	12,557,695
自己株式	△581,282	△571,663
株主資本合計	14,149,293	14,023,757
純資産合計	14,149,293	14,023,757
負債純資産合計	16,569,923	16,066,002

（2）四半期損益計算書
（第2四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）
売上高	4,704,692	3,701,344
売上原価	2,582,126	1,932,307
売上総利益	2,122,565	1,769,037
販売費及び一般管理費	1,516,740	1,364,367
営業利益	605,825	404,669
営業外収益		
受取利息	233	223
受取配当金	0	0
為替差益	-	1,912
受取賃貸料	3,032	3,212
受取補償金	-	1,313
その他	1,035	1,147
営業外収益合計	4,302	7,809
営業外費用		
為替差損	2,084	-
その他	143	27
営業外費用合計	2,228	27
経常利益	607,899	412,451
特別利益		
受取損害賠償金	80,000	-
特別利益合計	80,000	-
特別損失		
訴訟関連費用	10,553	-
固定資産除却損	183	0
特別損失合計	10,736	0
税引前四半期純利益	677,162	412,451
法人税、住民税及び事業税	164,598	137,072
法人税等調整額	18,836	△6,255
法人税等合計	183,435	130,816
四半期純利益	493,726	281,635

（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	677,162	412,451
減価償却費	43,387	58,076
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△122,423	-
退職給付引当金の増減額（△は減少）	12,581	10,768
賞与引当金の増減額（△は減少）	28,832	3,520
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△822	△432
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△28,300	△14,625
貸倒引当金の増減額（△は減少）	-	△2,241
受取利息及び受取配当金	△233	△223
有形固定資産除却損	183	0
売上債権の増減額（△は増加）	510,622	1,163,421
たな卸資産の増減額（△は増加）	57,514	△338,637
仕入債務の増減額（△は減少）	△96,776	△183,999
その他の資産の増減額（△は増加）	9,826	1,628
その他の負債の増減額（△は減少）	43,364	△242,012
小計	1,134,918	867,695
利息及び配当金の受取額	233	223
法人税等の支払額	△257,492	△109,403
営業活動によるキャッシュ・フロー	877,659	758,514
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△70,157	△60,150
有形固定資産の取得による支出	△222,665	△10,034
無形固定資産の取得による支出	△2,135	△3,077
差入保証金の差入による支出	△4,787	△2,112
差入保証金の回収による収入	3,119	2,730
投資活動によるキャッシュ・フロー	△296,627	△72,643
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△200,013	-
配当金の支払額	△402,690	△414,973
財務活動によるキャッシュ・フロー	△602,703	△414,973
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△21,671	270,898
現金及び現金同等物の期首残高	7,200,412	7,313,630
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,178,741	7,584,529

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前第2四半期累計期間（自2019年4月1日 至2019年9月30日）及び当第2四半期累計期間（自2020年4月1日 至2020年9月30日）

当社は、医療機器及びこれら装置で使用する消耗品の製造、販売を主たる事業とする単一セグメントであるため、セグメント情報は作成しておりません。